

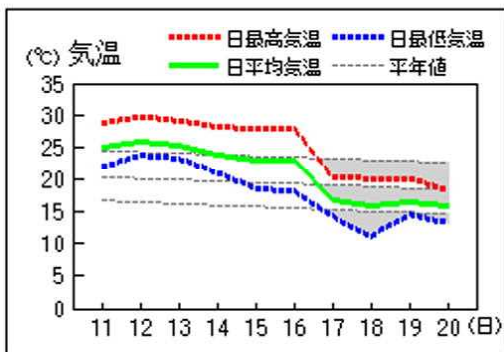
# 校報 ねごる

岩出市立根来小学校  
学校だより No.14  
令和3年10月29日  
文責：柏木



## ふるさとわかやま再発見

和歌山



9月22日発行(No.11)の校報ねごるで「季節を感じる心をみがこう」と書きましたが、今年は特にカレンダーと季節が一致していないように感じます。10月に入っても、25度を超える夏日が連日のように続きました。

ところが、16日を境に急激に気温が下がり、10月を通り越して11月の気候のようになってしまいました。15・16日と修学旅行に行

っている時は、「暑いなあ」と言葉が出ていましたが、21日の社会見学の日は、「寒いなあ」に変わっていました。

私たち人間は、寒暖差にある程度強い恒温動物ですが、急激な環境変化への順応には少し時間が必要です。そのときに体調を崩しやすくなります。予防としては、基本的な生活習慣やバランスの良い食生活、適度な運動等を継続的に続けることも大切です。スポーツの秋と言われるように、体を動かすには最適な季節です。時間があれば、根来寺周辺の紅葉を見に行くなど散策するのもいいですね。

今年の修学旅行や社会見学は、和歌山県内へ行きました。そこで、新たな発見や素



らしさなどを学んできました。

6年生の修学旅行では、まず、道成寺(日高川町)へ行きました。

6年生の多くが、修学旅行で印象に残ったところと話していたのが、絵巻を使った「安珍と清姫の物語」でした。立て板に水のように軽妙で、時にはユーモアを交えな

がらの話でした。また、和歌山県で最も歴史のある(古い)お寺で、3体の国宝を見ることが出来ます。千手観音菩薩に日光菩薩と月光菩薩です。例年の奈良・京都への修学旅行でも東大寺や清水寺、金閣寺などに行き、多くの国宝を見ることが出来ますが、道成寺のように手が届くような距離で見ることが出来ません。

その後、本州最南端の潮岬や太地くじらの博物館、勝浦温泉、那智の滝、橋杭岩、

アドベンチャーワールドへ行きました。

今回は、海岸沿い中心でしたが、山間部へ行けばまた和歌山県の素晴らしいところを発見できます。県内には30市町村ありますが、いくつか訪問したことがあるでしょうか。私は以前担当している仕事の関係で、1年間で30市町村に行く機会がありました。見るものや言葉も少し違う等発見することばかりでした。1年生から5年生の社会見学で、県内の素晴らしい場所を訪問しています。道路も随分良くなっています。機会がありましたら、和歌山再発見するのもいいですね。もちろん私たちの住んでいる根来地区には根来寺の多宝塔(大塔)があります。素晴らしい国宝です。

### 社会見学で和歌山県各地のことにについて見学や体験しました

新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、無事社会見学に行くことが出来ました。それぞれ2カ所程度訪問して、見聞してきました。そのうちの1カ所を紹介します。(6年生は、学校でお留守番。お弁当を外で食べました。)



【1年】県立自然博物館



【2年】こども科学館



【3年】和歌山市民図書館



【4年】稲むらの火の館



【5年】森林体験



【6年】校内でお留守番

### ボランティアさんやゲストティーチャーとの結びあい、学びあい、支えあい



【4年】いのちの授業



【5年】犯罪防止教室



【5年】地域安全マップ作り